

この日あなたが耳にしたこの聖句は成就された

アメリカ合衆国インディアナ州ジェファーソンビル

1965年2月19日

1 お祈りの間、頭を垂れて立ち続けていてください。

天のお父様、今夜、イエス・キリストのこの途轍もなくすばらしい福音を分け合う事の出来る機会が再びある事を心から感謝します。イエス様は昨日も今日もいつまでも変わらずにおられる方だからです。この寒い時期にここに集まった人々のことを感謝します、期待が大きく、神が我々に何か途轍もないものを与えられる事を期待し信じて集まっているのです。主よ、すべての集會に希望をもってやって来るのです。幕屋での一昨晚の礼拝を心から感謝しています。昨晚のここでの礼拝と幕屋での今日の礼拝を感謝します。今夜、あなたが下さるものを心から期待しています。

天のお父様、手を動かす事が出来る人は皆聖書のページをめくることが出来ることを知っていますが、それに命を与え、本物になさることがおできになるのはあなただけです。父よ、今夜そうなさることを期待しています。全ての道において祝福してください。今、我々は喜びに満ちています。顔と顔を合わせて会う日が来る日が来るのが近づいているのを知っています。それはあなたつまり、この期間ずっと愛しそのために生きてきた方ですから。主がなさった多くの新しい改宗者が居ます。40~50人の偉大な主催者が、昨夜の礼拝から朝にあなたの御名でバプテスマを受けることを知っています。オー神様、すべてのあらかじめ定められた神の種が福音の光を見て群れに入ってくるまで引き続き続けて下さるように祈ります。

今夜私達を御言葉の背後にどうか隠してください。世のものに対して私達を盲目にして、イエス様に会わせてください。今夜私達の間マウント変容の経験があり、イエス様以外救う人はいない事を見る事でしょう。彼の御名によって彼の栄光のために、又福音の証しのために尋ねます。アーメン。どうぞお座りください。

2 もしよければ会衆の両サイドを見ることが出来るように、このマイク、またはこの机をただ横に向けています。私はこれらのマイクをこの辺りに置けばいいと思います。大丈夫ですね、ちょっとお待ちください。

私達は今夜このメインの講堂から、アリゾナ州、カリフォルニア州、テキサス州、そしてアメリカ中の私たちの友人達に電話で挨拶をしています。これは電話で全国的に行きます(今夜のこの礼拝)。ですから、私達は、神が私達を祝福すると信じています。

あなたは左の講堂でまた聞こえますか?では、彼らは今電話システムをチェックして、それが大丈夫かどうかを確認します。

3 皆さん、今夜幸せですか?ああ、良さそうですね。こちら側は?アーメン。あなた方が皆心地よく座っていることが見えてとてもうれしいです。又、さて明日の夜も群衆は増え続けています。また直接電話があります—それは今夜あります。彼らのうちの何人かは幕屋に行っていると思います。そして明日の朝の幕屋では礼拝をすることはできません。明日の午後の結婚式のために教会を飾るために花屋が来るからです。だから、彼らは午前の礼拝をラデル兄弟の教会(私たちの仲間の1人)へ、そしてここ高速道路62の所に移動させました。そのことは知らされていますか?知らされています。そして、そこがいっぱいならば、休息を取り、別のミニスターをクラークスビルのジュニアジャクソン兄弟の町に送ります。ラデルズ兄弟の所で行った理由は、それはここに近くて、そして私達も…そして、あなたがそれをもっと簡単に見つけることが出来ると思いました。又、我々は何らかの方法でその世話をすることができます。これらすべての洗礼を確実に行ってください。明日の洗礼でさらに100、あるいは200人追加されることを願っています。

そして明日の夜…

4 あなた方に前もって話すことについて何も発表したくないですが、礼拝の中のある夜、あるいはある日、私はこのメルキゼデクは誰なのか?について話したいと思っています、というのは私たちはこれらの啓示が「この人はだれですか?」という時代までの間の時代に生きてると私たちは考えている主題であるからです。ある人は神権を言いました。ある人は王を言いました。いくつか…ある質問がある限り、正しい質問に対する答えがあるはず。最初に答えになることなしに質問になることは出来ません。

5 今、私達はそれを読むにつれて、神が御言葉から私達に祝福の夜を与えてくれると信じています。

そして、あなたがたにはありました…ビリーがあなた方に確かに駐車システムと、警察とすべてこの人々と素晴らしい協力をして下さっている事を伝えてくれとのことでした。それを続けてください。とても、素晴らしいです。

おそらく近いうちにテントをここに持ってきて、しばらくの間、おそらく3、4週間くらい滞在出来るボールパークにそれを置くことが出来る日がある事を期待しています(近い将来)リバイバルが続くようにです。ここでは、お互いのことをほとんど知ることができず、去るためにさよならを言わざるを得ないのです。しかし、長い旅で一度来て、1日か2日で締める必要がないようにしたいのですがただ止まって昼間と夜に教えて何度も何度もそうしたいのです。たぶん、誰かは家に帰って鶏に餌をやり、牛を搾乳して、来週戻ってきて、礼拝を続けます。私はそうしたいのです。そして、主はあなた方と共におられます。

6 さて、私が去る前、おそらく日曜日の朝か日曜日の夜、あるいはいつか(これらの礼拝の1つ)、私はあなた方皆さんが日常の大きな問題のひとつである結婚と離婚についての真実に関するメッセージを聞くのを待たれていることを知っています。そして私がまさにここに立っているのと同じくらい確実に、私は正しい答えが神の御言葉にあると信じており、そしてそれに私が戻るために約束したものであると私は信じています。

そして私が知っている限りでは、イースターの日曜日にここジェファーソンビルでもう1つの礼拝をしたいと思っていて、そして日の出礼拝そしてそれからイースターの日曜日になります。それで私たちはそれを先に通知して、可能であれば、又は日曜日のどこかで、講堂に行くことになります。土曜日と日曜日に来るかもしれませんが。時が近づいているので飛行機に乗って戻る必要があるでしょう…最初に持っている日程とカリフォルニアでの旅行計画の1つをチェックしなければなりません。そしてその直後に、アフリカに行きます。だから連絡を取り合い、私たちのために祈ってください。

7 さて、今夜、ルカによる福音書第4章にある神の御言葉の一部にあなたの注意を向けたいと思います。第4章そしてその第16節で始めます(語られているのは16節ですが、21節[翻訳者])。イエスはこう言われました。

この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した。(ルカによる福音書4章21節 口語訳[翻訳者])

さて、私たちはそれから神の言葉がどれほど力強いかの結論を引き出すことを望みます。これで、我々全員は仕組を理解することができますが、それを機能させるには動力が必要です。私たちは機械(自動車)の力学を理解することができますが、それから車輪を作動し動くようにするために動力を必要とします。

さて、イエス様は育ったナザレに戻られました。ここに書かれている聖句の中で、「**カペナウムでいろいろなことをしたと聞いたが、郷里のここでもしてくれ**」と言うにちがいない(ルカによる福音書第4章23節途中より 口語訳[翻訳者])と言っています。

それからイエスは言われた「**預言者は自分の郷里では歓迎されないものである。**」(ルカによる福音書第4章24節 口語訳[翻訳者]) そしてもちろん、それはあなたが育った場所であり、人々があなたを知っている場所です。そしてそこに彼は地上の父親なしで生まれたという彼の名から始まる悪い名前がありました。彼らは彼を不法な子供と呼びました。マリヤが正式にヨセフと結婚する前にマリヤは実際に妊娠していました。しかしそうではありません。そうではないことを知っています。

8 そして、この聖句これに目を向けさせたのは、アリゾナ州フェニックスでつい最近起きたことに関連しています。私が純福音ビジネスマンの国際大会で話すのは礼拝の最後の日でした。この大会にはカトリック司教である訪問者がいました。アポストリックカトリック教会のカルデアの儀式の司教です。そして牧師ジョンS・スタンレー、OSDが居ます。彼はカトリック教会のメトロポリタンアメリカの大司教です。これが偶然にも名刺にあるそれが彼の住所でした。

そして彼はクリスチャンビジネスマンの訪問者でした、そして私は前日そこで彼にあいました。そして土曜日の夜に話していたとき(そうだったと信じていました、あるいは土曜日の朝の朝食)、話していたとき彼は私を見続けていました。「あの人は確かに私が言うことすべてに反対している。」と思いました。何が働きかけているのか私には分かりませんでした。彼は頭を上げ下げし続けているのが分かりました。

9 それで立ち上がって話した日曜日の午後に、私は産みの苦しみについてのテキストを使う予定にしていた、そこでイエス様は、子供と一緒に苦しんでいる女性として、出産で苦しんでいると語ったのでした。そして、そこから産みの痛み(その主題)について話そうとしていて、そして、世界は今産みの痛みの中に在ると言う事から始めました。新しいものが生まれるように、古いものは取り除かなければなりません。種が新しい命を与えるために腐らなければならないように。そして第一次世界大戦で、痛み、産みの苦しみがどのように世界を襲ったのでしょうか。毒ガスなどを持っていたので、彼女は、恐ろしい痛みにうたれたのです。そして第二次世界大戦で、もう1つのさらにひどい痛みにうたれました。大型爆弾と原爆を持っていま

した。もう陣痛に我慢ができません。今日のこれらのミサイルなどの物によって、もう1つの戦争が彼女を宇宙に投げ出すだろうと。聖書はそれが起こるであろうと語っています。

どの預言者のメッセージでもイスラエルには産みの苦しみがありました、なぜなら、これらの預言者たちは神学者や聖職者たちが教会組織の形に取った後にその場所にやって来るからです。そして彼らの預言者たちが「主がそう言われると」と言ってその場所にやって来るのです。そうすると、彼らは教会を揺らし、そして彼女は産みの苦しみがありました。最終的に彼女は、自分自身が肉体となった御言葉である福音の御子を産むまで、産みの苦しみが直撃していました。

10 さて、その教会は、今夜再び神の御子の再来のための産みの苦しみの只中にいます。神の御子の再来。すべての神学者、体制、すべての宗派は下から腐り果てていました。そして、産みの苦しみの中にあり、そして神からのメッセージはいつもより重い苦しみを教会に投げかけます。しかし、しばらくして彼女はイエス・キリストを彼の花嫁に連れて来るであろう花嫁を、送り届けを受けに行こうとしています。

それから、この人が私とあまり意見が一致しなかったと思って、私はこのメッセージを話すために立ち上がったとき、私は聖書を見てそのページを見つけ、そして妻がちょうど私にクリスマスのための新しい聖書をくれました。昔の聖書は15年くらい持っていたので、ぼろぼろに破れていました。ページを開くたびに、そこから飛び出してくるのですが、私は全ての聖句がどこにあるのか知っていました。それで、その聖書を閉じて勉強し、教会に行くためにとても不規則に見えたので、まさに新しいものを得ました。

11 さてヨハネ書を開き始めて、その箇所を見つけ第16章を読み始めましたが、探していた節はそこにはありませんでした！それで、私は「奇妙だ」と思いました。私はまた引き直しました。まだありませんでした。そして、ルイジアナ州シュリーブポート出身のジャック・ムーア兄弟、私の親友が、そこに座っていました。私は、「ジャック兄弟、それはヨハネによる福音書第16章で見つけられたのではありませんか？」と言いました。

彼は言いました、「はい。」

そして、このカトリックの司祭は、プラットホームに座っていた約100人の聖職者から、彼のすべてのローブやガウン、そして十字架などを身につけたままそして私のすぐ近くにやってきて、言いました、「息子よ、しっかりしなさい。神の動きは決まっているのだ。」

そして私は「カトリックの司教がそう言っているのだ！」と思いました。

彼は言いました、「私の書物から読みなさい。」

彼の本から聖句を読んで、自分のテキストを取って続け、私の説教をしました。

その後、私が通り過ぎたとき、彼は私が去った後に立ち上がって言いました。「起こらなければならない事が1つあります。その後、教会はそれが入っている混乱から抜け出す必要があります。そうでなければ、混乱している状態の教会から抜け出す必要があります。」どちらかなのです。

12 それで、私はその夜私たちの家に帰り(ツーソンに戻って)、そして子供たちがサンドイッチを欲しがって泣いていて、そして私は小さな屋台でサンドイッチのために立ち止まりました。妻が言いました、「ビル、あの聖書を通してそこに立ち上がるのを見ることほど、人生でとても緊張したことはなかった。」と言いました。「それはあなたを緊張させませんでしたか？」

「いいえ！」と言いました。「それがどこかにあるのを知っていました。ただページがありませんでした。それは誤植印刷でした。」

そして彼女は言いました、「あなたにその聖書を渡した時、そこにあるすべての目が私を見ているかのように感じたわ。」

そして言いました、「まあ、君にはどうしようもなかったね。聖書の誤植印刷だから。」と言いました、「ただそのページが入っていなかったのだよ。」

さて、私は降りてまた見ました。それは可能な限り完全ですが、16章の終わりの部分、下からわずかに約3インチ、その反対側の17章も同じなんです。そして新しい聖書の為に、その2ページは完全にくっついていました、そして私は16章の代わりに第17章から読んでいました。

「さて」大丈夫です。それは何かの目的があるのでしょうか」と

私は言いました。

13 そしてどんな声でも聞くことが出来るのと同じように明白な声が私のところにやってきて、「イエスは諸会堂で教え、みんなの者から尊敬をお受けになった。それからお育ちになったナザレに行き、安息日にいつものように会堂にはいり、聖句を朗読しようとして立たれた。そしてその聖句イザヤ書第61章を読みました。イエスは聖書を巻いて係りの者に返し、席に着かれると、会堂にいる全員が目がイエスに注がれた。そこでイエスは、「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した」と説きはじめられた。

「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した」聖句はなんと正確な事でしょう!これに気付くならば、イザヤ書第61章1-2節に、主が読んでいたところがあります。しかし、イザヤ書第61節の第2節の途中で、彼はそれを言ったところで止めました。どうしてでしょう?それ以外の部分は、裁きを下すために、それは彼の最初の来臨には当てはまりませんでした、彼の2度目の来臨には当てはまるのです!わかりますね、その時には当てはまりませんでした。決して聖句は間違いを犯しません。いつも完璧です。イエスは、聖句が止まったところで止まった、なぜならそれがまさに彼の日に指示され正当化されることになっていたものだったからなのです。

さて、そしてそれが先に来ます…第2の来臨にあたって彼は地上に裁きを下すでしょう。彼は「主の恵みの年」を宣べ伝えていました。

14 注意してください。救い主が、その年の約束の御言葉で彼自身を識別するために演台に立っていたのです。何ておかしなことでしょう、救い主は教会の前に立っているのです!そして見てください、彼がここで「主の恵みの年を宣べ伝えるために」と言っているこれらの大切な御言葉を。

私たち全員が聖書の読者として知っているように、恵みの年とはヨベルの年でした。すべての奴隷と囚人は、彼らが…囚人とされたときに、彼らが借金を払うために息子を差し出さなければなりません。または借金を支払うために娘を差し出さなければならなかった、彼らは束縛状態にありました。たとえ彼らがどれだけ長く奴隷状態にあったとしても、あるいはどれくらい長く彼らがそこに滞在することになっていても、その年が来て、ラッパが鳴ったとき、彼らが自由になりたいなら、すべての人は自由になることができます。彼は自由になったのです。もう奴隷ではありませんでした。

しかし、あなた方が奴隷のままであることを望むなら、あなたは神殿の柱のそばに立って神殿に連れて行かれなければなりません。そして彼らは耳の穴の為の針を取ってあなたの耳に穴をあける必要があったのです。それからあなたはその奴隷主人に人生最後の日まで仕えなければなりません。

15 何というイエス・キリストの福音書の完璧な例でしょう。それが説教された時、その恵みの時、ヨベルの時、あなたが誰であろうと、どんな色であろうと、あなたがどんな宗派に属して、あなたが罪でどこまで忍び込んで来よう、福音のラッパの音がしたら、自由になるのです。あなたは自由です!しかし、あなたがそのメッセージに背を向けてそれを聞くのを拒んだとしたら、あなたは針を使って耳を突き刺したことがっかりしています。それは、あなたが恵みと裁きの間の境界線を越えて、2度と福音を聞く事は可能性がなくなるという事になるのです。あなたはそれ以上に進む事は無くなります、あなたが恵みの年に聞くことを拒否するならば、残りの日々は体制の奴隷で居続けるしかなくなるのです。

さて、私が言ったようにその他の部分は答える必要はありません。救い主である主が裁きに来られるこの時に答えられるからです。

16 さて、この人々は彼の事をどのように見逃したのでしょうか?どのように見逃したのでしょうか?明らかに示されたのに、どのように見逃し得たのでしょうか?彼が来られたら見逃してしまうのでしょうか。何という言葉でしょう。考えてください!「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日にあなたの目の前で成就した!」

誰が言いましたか?神ご自身が、御自分の御言葉の解釈者なのです。「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した。」救い主が、会衆の前に立ち、自分自身に関する聖書からの一言を読み、そして「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した!」と言っているのにそれを見逃しています。

それはとんでもない悲劇なのでしょう、しかしそれは起こりました。何度も起こりました。どのように起こったのでしょうか?もちろん、他の時代と同様で、人の御言葉の解釈を信じることによって。それが原因です。当時の信者たち(いわゆる信者と言っている人達)は、祭司が聖句について語ったことを解釈していました。それゆえ、イエスは、彼らの階級や社会のいずれにも属しておらず、彼らとは彼を認識する事が出来なかったのです。というのは、彼は彼らと全く違っていたのです。人としてのイエス・キリストはとてもユニークであ

り、誰も彼が神の子であることを見逃すべきではありませんというのも彼hあ彼について書かれている聖句と完璧にそのままだからなのです。それが彼の人生がクリスチャンとしてすべき其のままで知られる時それがそれが全てのクリスチャンが知られるべき道なのです。

17 どのように彼はそこに立って「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した！」言うことが出来たのでしょうか？クリスチャンは自分のすべきことを、自分の命が明らかになったとき、「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した！」と。なんと他とは違っているのでしょうか！それほど明白になのにそれでもそれらの人々は誤解しました。それは、彼らが聞いていた司祭の道理で解釈したからです。そして歴史は常に繰り返され、聖句にはそれに対する複合的な意味と複合的な啓示があります！

例えば、聖書で「エジプトからわが子を呼び出した」(マタイによる福音書 2:15 口語訳[翻訳者])と書かれているように(イエスの事を言っています)。その上で余地を実行し、あなたはまたヤコブと同じ聖句を参照していることがわかります。イエスは彼の最大の息子だったのです。ヤコブは彼(神)の息子だったのは、彼がエジプトから呼び出したのです。スコフィールドの言及と他のすべての言及がそれに言及しています。それはそれが言及していた聖句だからです、それはヤコブが呼び出されたのとイエスが呼び出されたことに対するダブルの答えだったのです。

そして今日もそうです！私たちがそうであるように私たちがそのような混乱にあり、人々が神の真実を見ることができないというのは、神の御言葉の人為的な解釈が多すぎるためです。神は彼の御言葉を解釈するのに誰も必要としません、神がご自身の解釈なのです！

18 神は初めに「光あれ」と言われ、光がありました。解釈は必要ないのです

彼は言いました、「処女が身ごもると」そして彼女はそうになりました。解釈は必要ないのです。

御言葉に対する神の解釈は、彼が指示し彼がそれを証明するときです。それが彼の解釈です。-それが起こる事によってです。それが、神の解釈がそうであるところで、彼の御言葉がなされる時、神ご自身がそれを解釈しているのです。

まるで光があったことがなく、「光あれ」と言われそうなように、誰かが解釈する必要はありません。しかし、人工の体制はそれを混在させています。そしてそうするとき、あなたは意味もない方向性で得ているのです。いつもそのようになっています。

19 しかし、私は未だにどれほど印象的であったかについて考えています。考えてみてください。救い主！何故彼らは彼を見逃したのでしょうか？彼らのまさに指導者達なのだからである彼を知っているべきであり、聖句に精通しているべきであり、聖句を理解しているべき彼、この男を小さく見て言いました、「彼は違法で生まれた子として始まった。」私たちには信じられないことです。私たちはそれを信じないでしょう。何年か後でも私たちはそのことを信じません。私たちは彼が処女生まれの子であると言う目的のために死ぬでしょう！そして、エホバが今日していることを目の当たりにしていること、来るべき時代の人々がいるのであれば、私たちが今日話すことのために死ぬということ、いつの日か起こるはずなのです。獣の印がついたときにそれをしなければならず、そしてあなたはこのように福音を宣べ伝えることを許されないのです。

偉大な教会連合が集まるとき、それは今のところ世界教会連合のために整っていて、あなたはこれに対してあなた自身の人生の証を封印しなければならなくなるでしょう。

20 今それを信じなければなりません。それらの司祭たちが立ち上がり非難された主を起こしても、彼を非難することはできません。

しかしあなた方は、「まあ、もし私がそこに居たら、そのようなことをした」と言います。

さて、それはあなたの時代ではありませんでした、しかしこれはあなたの時代です！今がその時代なのです！

あなたは、「さて、もし彼がここにいたら…」と言います。

聖書によれば、彼は昨日も今日もいつまでも変わる事がないのです。だから、彼はここにいます…世界が文明化し、より大きくなり、より教育されるようになって、彼はここで霊の形になっています。彼らは殺すことは出来ません。彼は一度死にましたが彼は2度と死ぬことはありません。神が罪のために肉の中で死に至るためには、彼は肉とされなければなりません。しかし今度は、彼は決して死ぬことができません。そ

れが聖霊です。

21 さて、彼らが彼らに対して、彼に敵対するものを持っていた子tに関してどう考えられるのでしょうか—もうひとつのことを言うとしたら、彼が彼らのどの階級にも加わらないということです。そして分かる様に、それによって彼を悪い人にする訳です。彼は彼らの組織に加わることも、彼らの司祭職に加わることもせず、そして彼はそれとは何の関係も結びませんでした。そしてそれ以外にも、彼は彼らが積み上げたものを取り壊そうとしました!

彼は神殿に入りました。私たちは彼を柔和な人と呼びます。彼はそうでしたが、何度も私たちは思いやりとは何かを誤解しています。彼は思いやりのある人でしたが、それでも私たちは思いやりが何であるかを理解できないことがあります。人間的な同情は思いやりではありませんが、思いやりは神の御こころを行うのです。彼はベテスダの池の門を通過しました。そこに人々が、それらの多数の人々が横たわっていました。多数は特定の数ではありませんが、そこにたくさんの者がいて、多数の足萎え、盲目、意識不明、などの人達がいきました。そして彼は人々にいつも思いやり感じて、そして彼は足萎えでも、盲目でも、意識不明でもない1人の人に行きました。前立腺に問題があるのかもしれませんが。多分彼はいくらかの小さな精神的虚弱を持っているか知能が遅れているかもしれません。

さて、そこに38年のあいだ、病気に悩んでいる人があった。しかしそれは彼をしに至らせるようなものではなくその人が横になっていた。

そして彼は「なおりたいのか」と言われた。

そしてその人はイエスに答えた、「主よ、水が動く時にわたしを池の中に入れてくれる人がいません。私が入りかけると、ほかの人が先に降りていくのです。

なるほど、彼は歩けました。彼は見ることができました。彼は回避することができました。しかし、彼はただ弱かったのです。

イエスは彼に言われた、「起きて、あなたの床を取りあげ、そして歩きなさい」。そしてイエス様はそれについて質問されました。あなたは聖句がこう言っていたのを覚えています…か?

22 不思議ではありません。もし彼が今夜ジェファーソンビルにやって来て、そのようにするのであれば、まだ彼について話しているでしょう。しかし、覚えておいてください、彼は1つのことをするために来ました。神のご意志をすることでした。さて、それはヨハネによる福音書第5章19節で見つけられます。あなたはその答えを得るでしょう。**彼は言いました、「よくよくあなたがたに言うておく。子は父のなさることであればすべて、子もその通りになるのである。」**(口語訳[翻訳者])

さて、彼らはそれがモーセの予言のまさしくその正当性であると知るべきです。「**主なる神は、わたしをお立てになったように、あなたがたの兄弟の中から、ひとりの預言者をお立てになるであろう。**」(使徒行伝第3章22節途中まで 口語訳[翻訳者])

彼が見たとき彼が言ったことに気が付いていますね…イエスは彼が長年この状態にあることを知っていました。彼は預言者であり、その状態でその人を見てそこに降りて手を振り、ある人が見つかるまで群衆の中を引きながら、それらの人々の間を歩き回りました。足萎えが通り過ぎ、また意識不明になりかけた人や、盲目に人々を通り過ぎたけど、それでも思いやりで満ちた人です。つまりその思いやりは神のご意志を行うことだったのです。

23 さて、私たちは彼を見つけます。彼らに加わらない方であり、彼らの階級とは何の関係も持たないので、彼はそこからは外れていました。彼は何も持っていない…ただ、彼はある日神殿に入りました。ある人がそこに入ってきて、今日のように神の家が汚されているのを見つけたのです。彼らはお金で買ったり、売ったり、両替をしたりしていましたが、両替卓をひっくり返し彼は、ロープを取り、それらを編み、そして神殿から両替商を追い出し、彼らを怒りでもって見たのです!そして言いました、**「ハレルヤ!、『私の家は、祈りの家であるべきだ』と書いてあるのに、あなたがたはそれを海賊の巣にしてしまった。」**(ルカによる福音書第19章46節 口語訳[翻訳者]) あなたがたは、伝統と共に、神の戒めを無効にしたのです。

ああ、そのような人々が、彼を信じる事が出来たのでしょうか?いいえ、出来ません!彼らは全能の神の力の振動を感じる事が出来なくなるまで、彼らがとても教会の凍りつくようになるまで彼らは社会の喧騒とその時代の汚れの中に入り込みそれしかわからなくなっていたのです!

その小さな女性が彼の衣服に触れてそれによって癒されることは不思議ではありませんでした。それはどのように近づいているかによって異なるのです。探しているものによって異なります。教会に行くとき何を見つめようとしているかよるのです。

24 さて、彼がそこに立っているのが分かります。疑いの余地はないのですが、人々がすでに彼に警告していたこと…警告した…その司祭が人々に警告していた。「さて彼は次の安息日にやってくるのです、そして彼が来た時、彼の言う事を聞かないでください。あなたがここに来て座っていたとしても、彼が私たちの集まりに属していないので、彼が言うことに何の注意も払わないで下さい。彼は外れている人間だからです。彼はフェローシップカードを持っていません。彼には組織の書類もありません。彼にはそういったものは何もないのです」

「彼は何者ですか？」

「大工の家に不法な誕生のためにここで生まれた背教者の少年、彼らは結婚する前に母親が彼を妊娠させ、そして彼らは何かを超自然的なもので隠そうとしています。我々が知っているのは、救い主が来るときには天の回廊を降りてきて、大祭司のところに行き、「ここにいる、カイアフア。」と言う事なのです。

しかし、分かっているのはそのようには彼はしなかったのですというのは御言葉にはそのように書かれていなかったからです。それを信じさせるのは人の生み出した伝統でした。御言葉は、彼が来るのと同じように来ると言われました。そこに彼は立って、御言葉を読み、彼らに言いました、そこでイエスは「この聖句は、あなたがたが耳にしたこの日に成就した」と説きはじめられた。^{*} それでも彼らは他のすべての時代と同じように彼を見たり、彼を認識する事に失敗しました。

25 ノアが箱舟に入って扉が閉まった日に同じことを言ったかもしれません。モーセは箱舟の上のその窓を上げて、会衆を見張っていたかもしれません(覚えておいてください、神が扉を閉めたのです)、そして彼はこう言った可能性があります、「この日この聖句はあなたの目の前で成就しました!」しかし、その時は彼等にとって遅すぎたのです。彼は彼らが造ったその船に彼らを乗せることを試みるために聖句が言っている様に「主がはこういわれる」雨が降るだろう!

と120年を説教していました。しかし、彼らは長く待ち過ぎていたのです。しかし、ノアは「この日この聖句はあなたの目の前で成就しました。」と容易にいうことが出来たでしょう。

モーセは、シナイ山に火の柱が降りてきて彼が証しをしたのと同じ日、モーセ言いました「この日この聖句はあなたの目の前で成就した。」と容易に言えたでしょう。

モーセは、ご存知のように、神の人、預言者と呼ばれる人でした。そして預言者である彼が呼び出されている間に、預言者になるための超自然的な経験をしなければなりません。神と向き合って会い、話さなければなりません。そして別のことは、彼が言ったことは起こらなければならず、そうでなければ誰も彼を信じなかったでしょう。ですから、誰も砂漠の裏側であれどこかで神ご自身と向き合って話すまでは、自分自身を預言者と呼ぶ権利はありません。そして、世界中のすべての無神論者は彼からそれを説明できません。彼はそこにいた、彼はそれが起こったことを知っていた。クリスチャンであることについて何かを言う前に、すべてのクリスチャンはその経験を持っているべきです、あなた自身の経験をです!

26 先日、甥と話をしました。カトリック教徒の少年ですそして、「おじさん、私は柱から支柱まで駆け回って何かを見つけようとしているんだ!」と言いました。毎晩、この会議が始まる前に、彼は泣いていました。そして夜間に、彼は入って来ることを夢見ている、祭壇に駆け上がって(説教するところで)そして彼が間違っていたと告白しました。

私は言いました、「メルヴィン、君がどこに行こうとしても、いくつの教会に加わろうと、どれだけ「聖マリアの祈り」言おうともあるいは、人からどれだけの祝福を受けても、君は神の御霊から最新生されればいけないのです!それが人間の心を満足させる唯一のものです。」

最新生の代りとして、彼らは説教者と握手してあなたの名前を本に載せましたそのことを知っています。しかし友よ、それはドグマなのです!聖書の事実ではありません!もしそうであれば、使徒行伝第2章はどのように読まなければならないでしょう「ペンテコステの日が完全に来たとき、牧師は外に出て人々と握手しました。」しかしそのようにはかかれていません。

この様に書かれています「五旬節の日がきて、[初代教会の発足時] みんなの者が一緒に集ま

っていると、突然、激しい風が吹いてきたような音が天から起ってきて、一同がすわっていた家いっばいに響きわたった。」(使徒行伝 2:1-2 口語訳 [翻訳者])

その様に聖霊が初めてやってきましたそれ以来毎回その様にして整理絵は来られるのです!彼は神なので、変わる事はありません。

今、それが人々をつまづかせています。「それは他の時代のためだったのだ。」と彼らは言うのです。

27 さて、神は昨日も今日もそしていつまでも変わることはない。教会が聖霊を受けるたびに、それはいつも同じやり方(処方)で、初めての時と同様に来られるのです。使徒行伝第2章38節。変わったことはないのです。これから変わらないのです。

医者の病気の処方箋のように。彼は病気の処方箋を書き出し(医者がします)、それを薬品担当者にいきり回り、そして彼はそれに解毒剤を入れすぎ、それはあなたにとって何の役にも立たないほど弱くなります。彼がその中にあまりにも多くの毒を入れるなら、それはあなたを殺すでしょう。医者によると書いてあるはずで。そして聖霊の受け方に関する医者処方箋は五旬節の日にDr. シモン ペテロによって私たちに与えられました!

私はあなたに処方箋を差し上げます。「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。そうすれば、あなたがたは聖霊の賜物を受けるであろう。」それがその永遠の為の処方なのです。

28 モーセはこの経験をしました。彼はその国に降りて行き、人々に話し始めました。「火の柱に出会った。それは燃えている茂みの中にあつた。そして、彼はあなたに言うように私に言った、「私はあつてあるものである。降りて行きなさい。私はあなたと共に行く。杖を手に取り持ち上げ絵自部との上に置きなさい、何でも尋ねる事をそれはなされるであろう。」

ええと、おそらく何人かの司祭は「ナンセンス!」と言ったでしょう。

しかし、事実が起こるのを見た時、彼らはもうそうし続ける事は不可能でした彼が神から送られたことが分かったのです。

それからモーセがそれを見て、それが真実であると証言したのだから、それが真実なら、神の義務は、その人の御言葉が真実であることを認識し指定するのです!それは真実です。

イエス・キリストがそこに立ってその日読んだならば、「この日、この聖句はあなたの前で成就された」と読んだならば、それは真実です。その御言葉を通過させることを神に義務付けられたのです!

私たちは今夜ここに立ち、イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがないと言います!そうであることを証明することは神の義務で、それが神の御言葉だからです。さて、それは何をしますか?それは彼を信じることへの信仰をとります。神を信じることによる信仰であること。彼の御言葉が真理だと信じるには信仰が必要なのです。

29 注目してください、モーセが子供たちが彼に従ったすべての子供たちを連れ出したとき何が起こったのか。追従しなかった人々はエジプトに留まりましたが、モーセに従っていった人々は、紅海から出て荒野に出たとき、神がシナイ山に降りてこられたのです。その火の柱は山全体に火がつけられ、そこから声が発せられ、神は十戒を与えられました。モーセは民の前でそこまで歩いくことが出来言いました「この日私は彼の預言者としてあなたに話した聖句が成就するのです!」と言ったのです。この日、私は神が火の柱の中で燃えている茂みの中で私に会ったとあなたに言った、そして彼は言いました、「これはしるしになるでしょう。あなたは人々をこの場所に再び連れ戻すでしょう。」そして、私があなたに言ったのと同じ火の柱の中で山の下にぶら下がっている神がおられます。この日この予言は成就しました。ここで彼は私が言ったことが真実であることを証しするためです。」

神はもっとそのような人達を与えています、誠実で、正直で、真実を語ることで、全能の神の御言葉がまだ真実であることを証する可能性を齎すのです!彼は昨日も今日もいつまでもかわる事がないのです。どうして彼はそんな事があるのでしょうか?彼はそうすると約束されました。

30 ヨシユアは同じことを言ったかもしれませんが、彼がカデシュ・バルネアに戻ってきた日までずっと荒野を旅していました。その土地が、神がそうであると言われた種の土地であることを疑っていました、しかし神は

それが良い土地であると彼らに言いました。それは牛乳と蜂蜜が共に流れていました。そしてヨシヤとカレブは、他の10人のうち、それを信じるたった2人として残ったのです。戻ってきたとき、証拠がありました。2人の強い男が運ぶことができるだけの凄い量のブドウを持っていました。

ヨシヤとカレブはそこに立って言ったのです、「この日この聖句は成就した!これが良い土地だという証拠です。」もちろんです。どうしてでしょうか?「それは良い土地だという証拠があります。そのような場所をエジプトで手に入れた場所はありませんか?」そのような場所はありませんでした。「しかしこの日あなたの目の前でこの聖句は成就した。」

彼は預言した時に同じことを言う事が出来たでしょうし、エリコの城壁は7×7日、1日7回回りを行進した後に倒れるだろうと言いました。そして、最後にその辺りを歩き回ったとき、壁は倒れました!ヨシヤは立ち上がって言いました、「この日、主という主任船長が何週間か前にこのようなことが起こるだろうと私に言い、この日、この聖句は成就した!」[壁は地面に平らに倒れたのです。]分かりますねそれを取りに行きましょう、それは私たちのものです。」

この日、この聖句はあなた方の目の前で成就しました。なんと素晴らしいことでしょうか。神の人々は正しいことの為に立っているのです

31 イスラエルは、彼らがその土地を所有していた時に川がありましたそこに行きました。彼らはどのようにしようとしているでしょうか?それは2月でした。洪水がやってきます、なぜならユダヤでは雪が溶けているからです。ああ、4月にヨルダンがかつてないほど高く支持された月に、神が彼の民をそこに連れて来るのは、なんとかわいそうな大将の様に見えたことでしょう。

時々…私はちょっとしたヒントを与える時間があれば、私はここで止まれるかもしれません。時々あなたは癌に悩まされたり、病気に悩まされたりするかもしれません。あなたは考えます、「なぜ、私はクリスチャンでありながら、このような状態なののでしょうか?私がクリスチャンなら、なぜ私はこのような状態にいるのでしょうか?」

時には、神は物事を暗くさせてあなたが周りや他の物を見る事が出来ないようにして、それを通して彼はあなたのためにそれを通り抜ける道を作られるのです。「この日、この聖句はあなたの目の前で成就した、彼はそうすることを約束されています。」とあなたが言えるようにです。

32 彼はヘブライ人の子供たちに燃える炉の中へまっすぐに歩み淹れさせました。彼らは言いました、「わたしたちの仕えている神は、その日の燃える炉から、わたしたちを救い出すことができます。また主よ、あなたの手から、わたしたちを救い出されます。」たといそうでなくても、王よ、ご承知ください。わたしたちはあなたの神々に仕えず、またあなたの立てた金の像を拝みません。」と彼らは言いました。むしろ、彼らに、「この日、この聖句はあなたの目の前で成就した」と彼らはこのように言えたでしょう。

ダニエルがライオンの巣窟から来たとき、彼は同じことを言えたでしょう。

バプテスマ(洗礼者)のヨハネの、400年後の教会教育によって…その当時教会が混乱していたのも不思議ではありません。彼がヨルダンの荒野に現れたとき、彼がしたように、川岸に立っていたかもしれず、「この日この聖句は、あなたの目の前で[イザヤ書第40章]成就した!」と言いました。

33 どの様に私がここに止まり、あなたにあの年配の司祭が私に言ったことを話せたでしょう。彼は言いました「息子よ、あなたはそのメッセージを終えてはいない。」

私は「落ち着いて」と言いました。

彼は言った、「あなたは彼らがペンテコステ派はそれを見ていないという意味ですか?」

私は「違います。」と言いました。

彼は言った、「それを見ている。」。そしてカトリックもです。彼は言いました、「どうして続けないのですか?」

私は「じっとしてください。」と言いました。

彼は言いました、「神に栄光、私はそれが分かります!」

そしてその頃、聖霊は集会でそこに座っている彼の姉妹に下りました、そして、彼女は未知の言語で話して、祭司と私が演台で話していたまさにそのことの解釈をしました!教会全体、場所全体が轟音を発しました!先週、あるいは先々週、オーラルロバートの大会に引き継がれ、大会の話題となりました。その聖職者がその下に座っているのはどうか…聖霊が、演台で起きていることを女性(彼の姉か妹だったと信じています)を通してそこから明らかにし、私たちが隠していることを明らかにしました。

私たちが生きているこの時代、この日この聖句はあなたの目の前で成就したのです!この日夜の光はきて、私たちはそれを見失う可能性があるのです。

注意してください。

34 ヨハネは言いました、「この日、荒野で呼ばわる声は私である。預言者イザヤが言われたように、『**主の道を備えよ、その道筋をまっすぐにせよ!**』」

彼らは彼を理解していませんでした。「ああ、あなたはイエス様だ…。あなたはキリストだ」と。

彼は言いました、「私はキリストではない」彼は言いました「わたしはそのくつをぬがせてあげる値うちもない。」彼は言いました、「あなた方の間のどこかに彼は立っている。」

彼がそこにいと確信していたからです。彼が救い主を紹介するように言われていたからです。

ある日、若い男がそこを歩いて来て、彼は…彼の上にある光のようなもの(しるし)を見せられ、そして彼は叫びました。「見よ。神の小羊。この日この聖句はあなたの目の前で成就しました!」

その通りです、

35 五旬節の日、ペテロはそれらの人々に嘲笑されたときに、どのように立ち上がってヨエル書第2章38節を引用したのでしょうか。彼らは自分の言語で話すことができませんでした。他の何かをごちゃごちゃ言っていました。聖書は「分けられた舌」と言っているものです。クローブは分けられた舌です。何も言わず、ただぺちやくちやしやべり、酔っぱらいの集団のように走り回っているような感じです。

そして彼らは皆は言いました、「まあ、この人たちは酔っている。彼らを見てください。彼らがどのように行動しているか、この男や女がどうなっているのかを見てください…彼らは無秩序になっている、」とその時代の宗教組織の人々は言いました。

ペテロは彼らの真っ只中に立ち、言いました、「エルサレムに住んでいるそしてユダヤに住んでいる人々そして兄弟よ、あなたがたに知って欲しいのは、彼らは酔っぱらっているのではない。あなた方が思うように、まだ午後3時ですそのように見えているのかもしれない。しかし、それは預言者ヨエルによって語られたことである。『終わりの日に次のことが起こる。その後わたしははわが霊をすべての肉なる者に注ぐ。』この日この聖句はあなた方の目の前で成就した。」その通りなのです。

36 ルターはその時代に正しかったのです。ウェスリーはその時代にはかったのです。ペンテコステ派はその時代には正しかったのです。何も無秩序ではありませんでした。

さて、今日の私達が生きている時代に約束された御言葉と今の時代と時を熟慮することを尋ねたいのです。もし、他の時代に戻ると人は言えたかもしれませんが、「この日この聖句は…この日この聖句は…」、それでは今日のその聖句はどうなっているのでしょうか?この日のために何が約束されていますか?私たちはどこに立っているのでしょうか!私たちが生きているのはどの様な時代なのでしょう、時計が打つとき、科学的な時計は、真夜中の3分前なのでしょうか?

世界はそわそわしています。教会は汚職の温床にあります。彼らがどこに立っているのか誰も知りません。その時代の何時でしょうか?今日の聖句についてはどうなっていますか?

教会の状況、今日の教会の状況。

37 世界では、政治、つまり私たちの世界体制は、腐りきっています。私は政治家ではありません。私はクリスチャンですが…私は政治について話す仕事ではないのですが、両側で彼らは腐っているとだけ言いたいのです。

私は一度投票しました。それはキリストのためでした。勝つことができました。悪魔が私に反対票を投

じ、そしてキリストが私に票を投じてくれました。私がどちらに投票したかによりました。私が彼に投票してもらえてうれしいです。世界に彼らが望むことを言わせてください、私はまだ彼が昨日も、今日も、いつまでも変わる事がないと信じています!彼はそれを証明するでしょう。彼は確かにそうするでしょう。確かに。

犯罪の増加、少年非行。かつて地球の花だった私たちの国を見てください。偉大な民主主義は独立宣言でそこに生まれました。そして、独立宣言に署名し、また、民主主義、また私たちの偉大な先祖と彼らがしたことがありました。私たちは素晴らしい国を持っていました。しかし、今、腐っていて、崩れて、震えて、そしてあきらめて、そして私たちの敵との友情を買うためにお金を得るために人々に課税しようとしています。彼らは私たちに投げつけているのです。第一次世界大戦、第二次世界大戦、そして第三次世界大戦への移行。確かに。政治は腐りきり腐りきっているのです。まさにマタイによる福音書第24章がそうなるだろうと言っている様にです、**民は民に、国は国に敵対して立ち上がるであろう。それらすべてのことは起こるだろう。**(マタイによる 今これを考えてみましょう!)

良いですね。

38 もう一つのことに注目してください。科学的研究の増加。今、一度だけ…祖父は牛車で祖母に会いに行きました。今それはジェット機または宇宙への軌道さえあります。すごいことです。だれがこんなことを言いましたか?ダニエル書第12章4節は言いました、「**多くの者は、あちこちと探り調べ、そして知識が増すでしょう。**」(口語訳[翻訳者]) 私たちは私たちが生きている時代の中でそれが分かります。

注目してください、今の世界の状態、科学の状態。そして今日の私たちの教育制度にまた注目してください。さて、これを否定しようとしなさい、私たちの新聞の切り抜き。私たちの教会…若者のための性教育…彼らが世の中で性交出来るかどうか見るために、お互いに性的関係を持つための、私たちの若い学生の学校についてがありました!敗訴の通りです!

私たちの聖職はどうなっているのでしょうか?今夜私は1枚の紙切れを手に入れ、カリフォルニア州ロサンゼルスで、たくさんの聖職者(バプテストと長老派の大臣)が同性愛者を集めて連れて来て実践させ、彼らが神に勝つことを試みていると言い、それは時の呪いの1つです。男色者(ソドマイト)!そして律法が以前は彼らを逮捕さえしました。

39 さて、それでは我々はどこにいるのでしょうか?私たちの体制全体が腐りきっています。アメリカ合衆国全体で同性愛者の増加が昨年の20から30%増加したのを見ました。考えてみてください!ソドムで行ったのとまったく同じように、男が男と同棲しているのです。

犯罪の増加、少年非行。私たちはどの様な時代に生きていますか?この日この聖書の預言は成就しているのです。

宗教の世界、教会それ自身、教会、召喚された教会(私たちは召喚教会と呼びます)、最後の教会時代、ペンテコステ派教会時代。それはどこにありますか?それは聖書が言うところのラオデキアにあります。

今日彼らはその基準を落としたのです。それらの女性は体の半分だけ隠し、彼らのうちの男性たちは…それはひどいものです!そのうちの何人かは執事や役員及びその他諸々に居ながらも3回または4回結婚しました。彼らは評議会を設置し、世と共にその場所を取ったので、滅茶苦茶に陥れ、汚職をもたらしました。そして今日、彼らはこれまでよりも優れた建物を手に入れました。そのうちの1つが5000万ドルの講堂、5000万ドルで建てています!ペンテコステ派!25年前には、タンバリンを叩いて片隅に居たものです。「私たちは…なぜなら…」と言っています。聖書の黙示録第3章で、あなたは金持ちだと言っています。「**私は富んでいる、女王になった、豊かになった、何の不自由もないと言っているが、**」と言った。「**実はあなた自身がみじめな者、あわれむべき者、貧しい者、目の見えない者、裸な者であることに気付いていない。**今日この聖書はあなたの目に成就しました。アーメン!

アーメンは「そうです」という意味です。私は自分自身に同意しているのではありませんが、それが真実だと私は信じています。この日この聖句は私の目の前成就しています。

40 ペンテコステ派の教会はラオデキアの状態にあります。ああ、彼らは音楽がリズムを刻むときもまだジャンプして大騒ぎし続けています。音楽がリズムを止めるまで、あるいはビート音楽やらそういったものを演奏してそれをキリスト教の物と呼んでいます。そしてそれが止まるといつでもすべての栄光は消えるのです。

それが本当の神への賛美であるならば、それを阻止するのに十分な笛と十分な力は世にはありませ

ん!それが本当に神から来たものであるとき、音楽で打ち負かす必要はありません。降臨には神の御霊が必要です。それだけなのです!そして彼らは長くそれを忘れていましたというのは、聖霊の賜物を分類し…異言で話すという事を最初の証しと分類しているのです、私は悪魔や魔女が異言で話すのを聞いたことがあります!

聖霊はあなたの内にある神の御言葉であり、その御言葉を受け入れることによって自らを表します。それ以外は聖霊にはなれません。それが聖霊だと言ってその聖書の一言を否定するのであれば、それは聖霊にであるわけがないのです。あなたが信じるかどうか証明になります。

41 注目してください、もう1つの大きなしるしです。ユダヤ人達は祖国に戻り、自身の国、自身のお金、国連のメンバーであり、彼ら自身の軍を持っています。彼らはすべてを手に入れました。

彼らは祖国にいて、イエス様が言いました、「いちじくの木のとえ話を学びなさい」。彼らが彼らの国に戻った時。この日、この聖句はあなたの目の迄成就しました。

ユダヤ人が祖国にいるのです。この日この聖句はあなたの目の前で成就しました。ラオデキア教会時代。この日この聖句(マタイによる福音書第24章)は成就しました。世界全体は腐敗の中にあります。国は国に対して敵対し、いろいろな場所での大地震の数々、国々を揺さぶって降りてくる大きな旋風など、至る所での大きな災害。この日この聖句はあなたの目の前で成就しました。

42 さて、私たちは世界の状況が分かっています。教会の名目、組織、宗派がどこにあるのかがわかります。国家がどこにあるかが分かります。そしてこの日これらの約束が成就するのを見ているのです。今!しかし、この日には、アブラハムの超高貴な種がやってくるのです。それはまさにそれがそうであることです、王室の約束された息子への、王室の花嫁になるでしょう。昨夜話したように、それは自然な種ではなく、霊的な種になります。アブラハムの高貴な息子の高貴な信仰の高貴な種から霊的な花嫁が育ちます。彼女は終わりの時に世に来ることになっていきますそしてその時代と場所は彼女に与えられた約束です。マラキ書第4章の聖句によると、人々の心を再び使徒たちの父親に振り向けるメッセージが出てくるのです。

エリヤの力でその世界に立ち上がるもの、その世界に立ち上がるもの、荒野の男が出てきて再び御言葉にまっすぐ戻ってくるというメッセージがあります。それが私たちが生きている時代なのです。

43 それではよく考えてくださいしてください。さて、この時間に尋ねますが、ジェファーソンビルの人々にです。1933年に、イエス・キリストの御名によって500人を洗礼していたその日の川で、ここに降臨した超自然的な光(私は約20歳の少年でした)何と言いましたか、ジェファーソンビルよ?それはそのスプリングストリートのみもとにあり、それはコーリア・ジャーナル、(私はそれがルイスビル ヘラルドだと思えます)、その記事をまとめたとき。それはAP通信を通して、カナダに直行しました。リー・ベイル博士は、1933年にカナダの新聞の切り抜きがあります。

この証人の中で、17番目の人を、洗礼をしていた時、(そしてあなた方は物語の残りをご存知ですね)、そして私が17番目の人の洗礼をしたとき、そこに立っていると光が天から降臨し「バプテスマのヨハネがキリストの最初の到来を予告するために送られたように、あなたのメッセージは、彼の次の到来を全世界に予告するであろう。」と声は言いました。この日この聖句はあなたの目の前で成就しました!

44 主よ、感謝します。

この日、神はそれを約束されました。そして、何が起こりましたか?今日それは世界中に行っています。そして、神がそこに降臨してこのように言われました…、私が幼い頃、燃えている茂みの中で、あるいは火の柱によって燃え上がっている時に、ここウティカパイクのワスンでまだその納屋から水を詰め込んでいたとき月の光があったのです。あなたはその真実を知っています。

彼(神)は言われたのです、「喫煙したり、お酒を飲んだり、体を汚したりするな。あなたが大人になった時するべき仕事を用意しているから。」

私はその事がそれを見たという真実であることを証しします!そして、神はモーセと同じように会衆の前で声を上げて言いました、「これは真理だ!」この日この聖句は私たちの只中で成就しているのです!

神ご自身が識別について、そしてそれがどうなるかについて、彼らに手を置くことから心の秘密を知ることまで仰った事を見てください。この日この聖句は我々のまさに目の前で成就しています。

45 これらの約束は作られたのでした。

気がついて下さい、これらの約束は、神の約束によって証しされ成就してきました。見てください、今夜、ワシントンDCにかけられている、主の御使いの写真。米国政府のFBI指紋および文書の責任者であるジョージ J. レーシーは、テキサス州ヒューストンでそれを調べ、「これは全世界でこれまでに撮影された超自然的存在の唯一の写真である。」と言ったのです。彼はその事を知っているべき人なのです。そういった事に関して世界で最高の人だからです。

気が付いてください、真実として掲げられていて、イスラエルの荒野に立ち上ったのと同じ火の柱とされています。今日それを見ていて、エジプトから出てくるエジプトでの臨在と同等の物なのです(はっきりしない言葉)!この日この聖句はあなたの目の前で成就しました。あなた方は彼が告げたメッセージをご存知です。

46 3年前のツーソンの幻を見てください。その車線の上に立っていたとき、5年前に神が言われました、「都市がその門の前で杭打ちする日は、西に向かって自分自身を向けなさい。」ここにいる幕屋の人々はそれが支柱であることを知っています…その時。その通りです。

そして、ゴイネ氏と彼らがそこにおいて、その杭打ちをしたその日、私は妻に言いました、「これについて何かがあるね。」

彼女は言いました、「それは何?」

私は中に入り、私の小さな本を調べました。ありました!そしてその翌朝の10時に私の部屋に座っていると、主の天使が降りてきて、彼は言いました、「ツーソンに行きなさい。ツーソンの北東において、あなたの周りで地球全体を揺り動かす7人の御使いの一団がそこに来るのです。」そして「そこでそこから先の事は告げられます」と言いました。

それが起こる前のことを、ここにいる何人が覚えていますか?この建物今夜は座っている人達はその時そこに立っていました、そして聖書全体の隠された謎の7つの封印が解かれ、黙示録第10章が成就すると言いました!今日、この聖句は私たちの目の前で成就していたのです!この日、この聖句はあなたの目の前で成就しました。

47 昨年、同じ場所(ウッズ氏、ここ、そして私)に立っていました。丘を登りながら、ある意味彼の妻が病気であることを嘆いていたのです、その時聖霊は言いました、「そこにある岩を拾い、空中に投げ上げなさい。それが降りてくるとき、『主はそのように言われる!』』と言いなさい。地球への裁きがその時降るでしょう。次の数時間で神の御手を見ることになるので彼に告げなさい。」

私はウッズ氏に話し(今晚こちらにおられます)、当時そこにいた男性方のうちの8人か10人課-15人だったかの人々がその時そこにいたと思います、翌朝にそれは起こりました、私達の周りにある山を主が旋風の中に降りてきて切り裂かれました。そして木の上のぶれていた枝を切り、そして爆風を3回かけて言った、「裁きは西海岸に向かっている!」

その2日後、アラスカはほぼ地の下に沈みました!そしてそれ以来、その海岸線を上下して、その霊的決め手に対する神の裁きの吐き出しがありました。

鉄のカーテンがあり、竹のカーテンがあり、そして罪のカーテンがあります!

48 文明は太陽と共に旅したので、福音も同様です。それは東から来て、太陽が行くように西に行きました、そして今、それは西海岸にあります。それ以上進むことはできません。さらに進むと、また東に戻ります。

預言者は言いました、「夜とも昼とも呼ぶことができない日が来るでしょう。[不幸な日、たくさんの雨と霧、教会に参加する方法、あるいは本にあなたの名前を載せる方法を知っているのに十分な時代]しかし夜の時に向けての光が来るのです。この日この聖句はあなたの目の前で成就しました!

同じ太陽が東に昇ると同じ太陽が西に沈むのも同じです。肉において現された神の子と同様に、そして、東に来て、肉において明らかにされた神の子と同じようにここでは西半球の神の御子です。それが今夜も教会の中で自分自身を認識させているのです。昨日も今日もいつまでも変わる事のない方です!この日私たちの目の前でこの聖句は成就しました。

49 我々はこのアブラハム時代のどこにいるのでしょうか？立っているこの素晴らしい時代、生きている素晴らしい時のどこに私たちは生きているのでしょうか？すべての幻は成就されました。ここで私たちの小さな牧師の友人、関連性のある姉妹教会(ジュニア・ジャクソン)がある夜私たちのところに駆け上がってきて(私はそちらに居て)、そして言いました、「夢を見ました、ブラハム兄弟、私はその事で苦しんでいます。私は兄弟全員が丘の上に集まっているのを見ました。」そして言いました、「この丘の上に、あなたが書かれた手紙から私たちに教えていて、その時に岩の中に彫られた手紙のように見えました。あなたがそれを終えたとき、そのすべてが終わって、私達に言いました、「近づいて、そして私たち全員が集まって。」と「どこからか手を伸ばし、パールようになってこの小さなピラミッドの頂部を開けたように見せてくれました。何も書かれていない花崗岩。そして私たちにこれを見る様にといいましたそして我々見始めました。」そして、「私は頭を向けた、そして私はあなた方が太陽の沈む方に向かって、あなたが出来る限りの力を使って西に向かって行くことに気づきました。」と言いました。覚えている人はどれくらいいますか？

50 そして私は聖霊がそれを明らかにするまで、しばらく立っていました。「聖書全体を通して、正当化、聖化、聖霊のバプテスマ、イエスの御名によるバプテスマが人々にこれら全ての事が明らかにされてきました。しかし聖書は7つの封印で封印されているので、中に隠されている秘密があります。それを見つけるために私はそこに行かなければなりません。

あの朝7人の御使いたちが降りてきて地球を爆破し、岩石が至る所に飛んでいったとき、7人の御使いたちがそこに立って言いました、「あなたが来たところ、ジェファソンビルに戻りなさい、7つの封印の7つの奥義が解かれるから。」

今日私たちはここにいます。サーパントの種(子孫)を理解しています。数日のうちに、もし神のご意志であれば、私たちは結婚と離婚の正しい物、そして神が開かれたこれらすべてのこと、すべての、世界の創造以来の謎を理解する事になります、そして私たちは神のご臨在の祝福にあずかっています。それは本当です。この日この聖句は…

51 ライフ誌に記事が組み込まれています、「ツーソンとフェニックスで空中に神秘的な光の輪が浮かび上がる」それが起こる1年近く前にお話したことと同じ方法で…三角形のようになる。その写真は教会のあちらこちらにかかっています。それが乗っている雑誌をあなたは持っています。ちょうどそこにありました。彼らは、高さ27マイル、幅30マイルだと言いました。まだ何が起こったのかを彼らは理解していません。それはミステリアスに現れて、ミステリアスに消えました。

そして、フレッド・ソツマン兄弟、ジーン・ノーマン兄弟、そして私がそこに立っているのは、その山の頂上にいた3人の証人、ペテロ ヤコブ、そしてヨハネです。彼らはそれが起こったときにそこに立って、それを見てそれが行われたのを見たことの証人として証をしました！そこには、湿気や湿気、霧を作るためのものなど、これまでのところ空にはありません。どうやってそこに来たのでしょうか？」それは彼らのメッセージの後に戻ってくる神の御使たちでした。この日私たちの只中で予言は成就しました！この日この聖句は私達の目の前で成就しました。

見てください。7つの封印が解かれ、西海岸への旋風があります。さて、そこに戻ってくる様な状態をお見逃しなく。

52 さて、我々の時代により近く関心を払いましょう。

今日について私たちが生きている時代について、聖句は何と言っていますか？イエス様が語られています…すべてについてを話す時間はないと思いますが、終える前にこの1つの節を取り上げたいのです。イエス様が言われました。ルカ書の第17章、第30節、イエス・キリスト、ご自身の御言葉です(あなた方はそれを信じますか?)。イエス・キリスト、御言葉が彼自身を肉となり、終わりの時に御言葉がどうなるのかを語り、世の終りにどんなしるしがあるのかを語りました。彼は国が国に敵対して立ち上がると言いました。しかし彼は言いました、「それはソドムの時代のように、**人の子が現れる日にも、同じことが起こる。**」(太文字のみルカによる福音書第17章30節 口語訳)

さて、イエス様が地上に来られた時、彼は三人の息子の名前で来ました：人の子(預言者)、神の御子、そしてダビデの子。さて、彼は地上であるここに住まわれました、彼が神の御子であると言ったことは一度もありませんでした。彼は言いました、「私は人の子だ」(エホバご自身がエゼキエルと預言者を「人の子」と呼びました)。彼は預言者として聖句を成就させるために来なければならなかったからです。モーセは言いました、「あなたの神、主は私に似せて作られた預言者を立てられる。」彼は人の子だったので彼が神の御子にな

れませんでした。彼は…御言葉が預言者のもとにやってきて、彼は成就した御言葉でした!人の子、大預言者…大預言者ではなく、神である預言者です。神の体の成就是彼の内にあり、それゆえ彼は人の子であったのです。

さて二千年の間彼は私たちに神の御子、霊として知られています。そして千年王国で、彼は御座で、ダビデの子になるでしょう。私たちは皆そのことを、聖句を信じていることを知っています。

53 イエスはこの教会時代の終わりに私たちが生きていたと言いました、人の子はソドムの時と同じような方法で再び明かされるであろうと。歴史的に彼がそれを与えたか注意して下さい。「それは[最初に]ノアの時代にあったように、彼らがどのように食べ、飲み、嫁ぎ、まためとりなどをした。」と言いました。そして彼はソドムで人の子のところに最後に連れて行きました、というのは、そこで彼はユダヤ人との取引に連れてこられて、ここソドムでは異邦人と取引をしているからです。そこで彼は彼ら全員を水で溺死させてさばいたので、ここに異邦人がいる中で、彼はソドムでその日に彼ら全員を燃やしました。そのとおり、異邦人の世界はそこで燃えつくされたのです。

そしてその後、人の子が明らかにされる時があるでしょう。もう水ではなく、今度は火によって明らかにされるのです。イエス様はソドムについて読まれたとき、私たちが読んだのと同じ創世記第23章からでした。

54 さて、私たちは言われた状態、ソドムの世界的状態、男色者、ソドムの状態が今認識されています。我々一人一人はそれに「アーメン」と言う事でしょう。私たちはそれを信じています。そうです。そして、ラオデキアの霊的状态、自然な教会の状態、私たちはそれに「アーメン」と言い、そしてそれらのしるしを受け入れます。私たちはあらゆるしるしがあることを知っています。教会はラオデキア状態にあり、それを知っているのです。私たちは地上がソドムの状態であることを知っています。そうですよね?それを受け入れることとなります。しかし、約束された息子を待っているアブラハムのしるしについてはどうですか?それは別のものでした。覚えておいてください、彼らは背後にソドムがあり、彼らにはメッセンジャーがいましたそしてアブラハムは彼のメッセンジャーがいました。アブラハムは日々待っていました普通にはあり得ない事が起こる事を待っていました。サラは90歳、そして彼は100歳。神の約束によると彼は待ち続けていました。すべての批判の真只中で、彼はその息子を待っていました。そして、真の信者はまだ約束された御子が戻って来るのを待っているのです。

注目してください、息子が到着する直前に、彼に与えられたしるしがありました。アブラハムが王家の息子を待ちわびる王の種で、父であるアブラハムの自然な息子であることと同じしるしではありませんか?そうですね?イエス様はそのことをルカによる福音書第17章30節で言っておられます、人の子が現れる日も、ちょうどソドムの滅亡の前の、日に彼がしたのと同様であろう。今、私たちはしるしを探しています。

55 さてそれではそれがソドムにあったとしてその時代の条件を見てみましょう。

注目してください、すべてが世界の男色者達に向かっていたという事。映画監督が久しぶりに映画を撮ったと思います、そして私はそれを見ました。それはソドムでした。もしあなたがそれを見たことがあり、それ以外に何もなかったのです、それを見てください。それは確かに今日のアメリカ合衆国にとって良い映画でした。ハリウッドは、まさに同じ種類の衣服を纏い、彼らがそれまでにしていたこと以外すべて、泥酔しばか騒ぎの行為と他のすべてのもの、ある宗教カルトの人々、いわゆる宗教なのです。

気が付いて下さい、ソドムには証人がいました。そしてそれはアブラハムの唯一の甥だったロトという名の人でした。さて、アブラハムは彼と大きな一団はソドムには降りませんでした。彼は大きな集団を持っていて、十数人の王やそれらの軍を撃退するのに十分な力をもっていました。彼には大きな一団がいたのです。そして、ある日、彼にとってすべてが不調の時、檜の木の下に座っていましたが、誰も何もしませんでした。しかし、まだその約束を守り続けていました。閉会する前にしっかりと、よく見てください。彼がそこに座っている間に、3人の男性が彼のところに歩いて来ます。そのうちの2人はソドムに来て、彼らに福音を説いて、ロトに会いに行きました。そうですね?しかしひとりアブラハムの所に留まっていた。注意してください、アブラハムととどまった一人というのは神ご自身なのです。他の二人は御使であるメッセンジャーでした。

56 さて、ソドムで彼らは奇跡を起こさず、ただ盲人を見つけただけでした。そして福音を宣べ伝えることは彼らを常に盲目にさせます。

さて、今度はその時代の設定を見て下さい。自然な教会があります。いつも3つの中に(私が昨夜言ったように)神は表されています。そこにはソドムの人々そしてロトの人々そしてアブラハムの人々がいました。今夜も同じ立ち位置にあり、世界はそのように設定されています。

あなたに質問させてください。今この設定を見てください。アブラハムは彼に話したこの方を「エロヒム」と呼びました。ヘブライ語のエロヒムという言葉は、「万全の方、永遠である方」を意味します。エロヒム、神ご自身。

初めに…創世記第1章にあります、「初めに神は…」ヘブライ語を取りましょう、あるいはギリシャ語で、「初めにエロヒムは天と地を創造しました。」とあります。

57 ここで彼は、創世記の約22かな…彼は言いました(言葉がはっきりしない)。始めか20くらいかな…彼は言いました…そして彼はこの方の名前をエロヒムと呼びました。なぜ彼はそうしたのでしょうか?神はアブラハムと一緒に座って牛乳を飲んで子牛のサンドイッチやパンを食べたのです、そして神ご自身がです、そしてアブラハムの目の前で姿を消したのです。しかし彼にしるしを与えました。注目してください、そのしるし彼が彼の背中をテントに向けたのです。そして覚えておいてください、アブラハム、その数日前の彼の名前はアブラム、そしてサラはサライでした。S-a-r-r-aそれからS-a-r-a-h、A-b-r-a-mからA-b-r-a-h-a-m。アブラハムは「諸国民の父」を意味します。

さて、ここで本当に注意深く見てください、イエス様が私たちにこの設定を探るように言われたように、今生きている時の設定が分かるでしょう。残りの部分はすべて見たので、今度は王家の種(子孫)について見てみましょう。どのような設定が分かるのでしょうか。

さて、この方は言いました、「アブラハム、あなたの妻のサラはどこにいますか?」

そしてアブラハムは言いました、「彼女はテントの中です、あなたの後ろにいます。」

さて、彼は彼女に会ったことはありません。彼はアブラハムの名前をどうやって知っていたのでしょうか?彼女の名前がS-a-r-a-hであることをどうやって彼は知っていましたか?

「アブラハム、あなたの妻、サラはどこにいますか?」

「彼女はあなたの後ろのテントの中にいます」と言いました。

そして彼は言いました、「私は[私、個人的な代名詞]、私は約束に従ってあなたを訪問するつもりです。あなたの妻はその赤ん坊を産むでしょう。あなたは私を信頼しました。さあ、私はそれを実現させましょう。」

58 サラは後ろのテントの中で(盗み聞き、または聞こえてしまった、あなたが読んでも)テントを通して聞いていました、彼女は袖で笑い、そして彼女は言いました、「さて、私が、この私のような老婦が、主人と一緒に喜びもあり彼も百歳を超えようとしているのに?」どうして、このようなことが何年も何年もの間、起こっていないのですか?」

そしてその人 人の肉を着てで食事をして、普通の人のように飲んで食べて、衣服にほこりがついて、そして彼の足にほこりが付いていて、そしてアブラハムはそれを洗い流し、神は神ご自身を見回して、神は言われました、「サラはなぜこれを言った時テントの中で笑ったのか?」神は知っていました、神の後ろのテントの中で、サラの考えを見抜くことができました。その通りですね?

さて、アブラハムの王家の種(子孫)が地上にやって来たとき、彼はどのようなしるしを見せたのですか(人の子)?シモンがある日、彼の所に行き、アンドリューは彼を連れてきました。彼は言いました、「あなたの名前はシモンです。あなたはヨナスの息子です。」彼は言いました…見てください、それが彼を信者にしたのです。

59 ピリポが行ってナタナエルを仲間に入れ、戻ってきて、そして言いました。「来なさい、私たちが見つけた男を、ナザレのイエス、ヨセフの息子である。」

彼は言いました、「ちょっと待って。その狂信から何か良いものが出てくるだろうか?」

彼は言いました、「見に来て下さい。」

ですから、ピリポがナタナエルと一緒にイエス様の前に立ち上がったとき、イエスは彼を見て、「見よ、この罪のないイスラエル人を!」と言いました。

彼は言いました、「先生、いつあなたは私を知ったのですか?」

イエスは言いました、「あなたが木の下にいて、ピリポがあなたを呼ぶ前に、私はあなたを見た。」

彼は言った、「先生、あなたは神の御子です、あなたはイスラエルの王です。」

60 井戸にいる小さな女が不道徳な状態で水をくむために(このような小さなパノラマのようなもの)上がってきたとき、イエスは弟子たちにと食べ物を得させるために去らせていました。そして彼女が水を汲むためにやって来たとき、彼は言いました、「私に飲み物を持って来てください、女よ。」

彼女は言いました、「私はあなたがそのようなことを言うのは常識的ではありません。私たちはここでは区別されています。さて、あなた方ユダヤ人たちは私たちサマリヤ人とはなんの関係もないのです。」

彼は言いました、「しかし、女よ、あなたが誰と話しているのか知っていれば、あなたは私に飲み物をくれというのでしょうか。あなたがここでは汲むことのできない水を与えます。」

彼女の状態がどこにあるのか、それが何なのかを知っていました。彼は言いました、「あなたの夫を連れてここに来なさい。」

彼女は言いました、「私には夫がいません。」

彼は言いました、「あなたは真実を言った。あなたは5人の夫が居ましたが、今あなたが一緒に暮らしている男は夫ではありません。」

彼女は言いました。「主よ、私はあなたが預言者であると思います!救い主が来るとき、彼が私たちにこれらのことを見せるであろうことを知っています!

イエスは「私が彼だ!」と言いました

彼女は街に駆け込み言いました、「来て、私がしたことを言い当てたその男を見に来てください。この方は救い主に違いないですね?」

61 注意して下さい。彼はユダヤ人とサマリヤ人の前でそれをしましたが、異邦人の前ではしませんでした。異邦人、我々は、当時は異教徒であり(ほかの国々)、私たちの背中にクラブを詰め込み、偶像を崇拝していました。私たちは救い主を探してはいませんでした。彼は探している人にだけ現れます、そして私たちは彼を探しているはずですが!しかし、教会それ自体で彼を探していると主張する人たちは、彼がされたそれを見たときに、「彼は悪魔だ、彼は占い師であり、ベルゼバブだ!」と言いました。

そしてイエスはまだ死んでいなかったのも罪は彼らを許されるであろうと言いました、しかしいつの日か聖霊が来てそして同じことをするであろうと言ひ、そしてそれに敵対して話すことは決して許されないであろうと言われました。それがこの時代にあつてすべての言葉が共につながっている必要があるのです。それに敵対した一言は、この世界でも来るべき世でも絶対に許されないであろう。

62 それがアブラハムの王の種(子孫)でした。そしてここで、そのアブラハムの王の種(子孫)(それはアブラハムとそこに座っているその人の認識によっておたらされる)は、それがソドムの時代のように同じ神が約束され、その時代にあつたことを証明するために来られ、そして人の子の到来があり、彼が人の子として自身を明らかにされます!アーメン!これが聖句が成就する日なのです。

私たちが今日いる設定を見てください。神の御子がいる教会を見てください…。悲惨な日を見てください。すべての予言を見てください。さて、奇妙なことに、設定がソドムのようなならなければならないならば、私たちの訪問者には期限があるのです。

そのうち3人が一緒にやってきました。3人の傑出した人達が天から送られて、私たちは彼ら認めるでしょう。一人だけがアブラハムの所に滞在しました。彼らは皆そこから始めましたが、一人だけがアブラハムの所に留まったのです。他の残りの人達はソドムに行きました。その通りですね?そしてアブラハムは、アブラムからアブラハムに名前が変えられました。そうですね?歴史にはそのようなことは一度もありませんでした。この時代まで世界の教会がh-a-mで終わる名前の付く伝道者を持っていたことはかつて一度もありませんでした。ピリー-G-r-a-h-a-m。その通りですか? G-r-a-h-a-m6文字。A-b-r-a-h-a-mは7文字ですが、G-r-a-h-a-mは6文字です。つまり、世的なのです。わかりますか?

63 今日出てきたのは天からのメッセンジャーです見てください。ピリー・グラハムのように明確に悔い改めの説教をしてきた人はいますか?ピリー・グラハムのように人々に影響を及ぼした人がいましたか?国際的

にそのような一人の男がいたことは一度もありませんでした。おお、ビリーサンデーとか他にもここアメリカに居ましたが、ビリー・グラハムは世界中で知られています。彼の召命はどこからか分かりますか？ソドムから！そして彼は自分の仲間から離れたのですペンテコステ派教会、つまりオーラルロバーツを離れさせたのです。

しかし、選民のグループはどうでしょう？彼らはどんな種類のしるしを見るのでしょうか？何を持つのでしょうか？ハレルヤ！「夜に毎回光がある様になるでしょう」この日あなたの耳で聞いたこの聖句は成就しました！この日神の約束は成就しました。私たちはそれが真理であることを知っています。彼は今夜その時代と同様にここにおられます。

64 さて、それを説教するために…先ほど申し上げましたように、もしあなたが何かを説教するとき、それが福音の真理であるならば、神はそれを証しする義務を負うのです。そうですね？さてそうであるならば、御言葉を書いた神様、預言をした神、御言葉の神である神に前に出ていただき、今も神であることを証明して頂きましょう！

エリヤが山に登ったとき…見ると、エリシャはエリヤを見に行き、彼は言いました、「あなたの霊の2倍の分を私に継がせてください。」そしてエリヤの上にあったマントがエリシャの上に落ちました。彼は歩いてその毛布を2重にして川を叩き、そして言いました、「エリヤの神はどこにいますか？」と言いました。エリヤについても同じことがエリシャについても起こりました。そして、昨日と同じ福音、同じ力、同じ人の子が、昨日も、今日も、いつまでもかわることがない方なのです！ヘブライ人への手紙第13章8節。あなたはそれを信じていますか？

さて、あなた方をお願いします。私は彼になることはできませんが、彼はここにいます。我々は彼を見せる運搬者にすぎません。

65 あなた方の何人かは病気で苦しんでいますね。私はあなたを知らないことを知っているの、今すぐ神に任せてください(私が十分に謙虚になれるのであれば)…あなた方が祈って神に求めてください。

私は想像はしていません…建物の中には祈りのカードはありませんね？いいえ。祈りのカードを配っていません。教会で病人の祈りの集会や…癒しをするつもりです。しかし、祈ってください、そして私があなた方にとって全く見知らぬ人であることを知っていますね。…あなたは私を知っていますねジェファーソンビル。私はジェファーソンビルの人々にそれをさせたくありません。ここから離れた他の場所にいる人々が欲しいのです。神がまだ明らかにしているかどうか。見せてください、彼が昨日も今日もいつまでも変わらないかどうか。

小さな女性がしたようにしてください。彼はそこを通過して、そして、彼女は言いました、「この人を信じなさい。」彼女は長血の問題を抱えていて言いました、「私は彼の御衣のすそに触れることができれば私が完全に癒されると信じています」そうでしたか？彼女の信仰のゆえに、その日のその聖句は成就しました。彼は傷心の心を縛り付け、「私はその病と足萎えを癒しました。」

彼女が彼の衣服に触れて、外に出て座ったとき、彼は振り向いて言いました、「誰が私に触れましたか？」と言いました。

その大群衆の中で彼はどのようにして知ったのでしょうか(おそらく今夜ここにいる30倍、何千人もの人々が居たのです)。彼は言いました、「だれが私に触れたのですか？」ただいうために言ったのではないのです、彼がそれを言ったのはそれが真実だからです。そして彼は言いました、「誰が私に触れたのですか？」直接的に、彼は周りを見回して、彼女が座っていたか立っていた(彼女がいたどんな位置でも)彼女の長血の問題が終わったと彼女に言いました。それが昨日のイエスでした。そして今日も同じなのです。

あなたはそれを信じますか？

66 私はあなた方を知りません。神はご存知です。しかし、あなたを悩ませている痛みを感じました。そのとおりです。あなたはそれについて祈ってそこに座っています。私はあなた方にとって見知らぬ人ですか？私たちはお互いに知らぬ同士なのです。そうならば立ち上がってください。私はあなた方を知りません。それはこの男性、角のところに立っている、この若い方です。あなた喉も悪いですね。そうですね。あなたはそれについて祈っています。あなた方は皆、何かについて緊張しています。あなた方はミニスターだから、集会を去らなければならないでしょう。あなた方が世話をしなければならぬいくつかの約束ががありますね。そうですね。あなた方は、神はあなた方が誰であるかを知っていると信じますか？スミス牧師、今、あなたは行って癒される

ことができます。イエス・キリストはあなたを完全にされます。あなたの集会に行ってください、喉はもう大丈夫邪魔したりはしません。彼は誰に触れたのですか？

67 そのすぐ後ろに座って苦しんでいる男性がいます。彼は左肺に腫瘍があります。彼は…ここから来たのではありません。あなたは鉱山労働者をしてきていますね。そうですね。私はあなたにとって全く見知らぬ人ですよね。そうだとすれば、あなたの手を振ってください。腫瘍は左肺にあり、すぐに手術を受ける予定になっていますね。そのとおりですか？あなたはここから来たのではなく、町の外から来ました。あなたはバージニアから来ました。そのとおりですね。あなたは神があなたは誰であるかを知っていると信じますか？ミッチェル氏(そうです)、お帰りなったら元気になります。イエス・キリストは完全にそします。その人に尋ねてください。私の人生で一度もお会いことはありません。彼はそこに座って祈っていました。この日この聖句…

サラがテントの中で祈っていたように、ここに私の後ろの真後ろに座っている女性がいます。彼女は娘の為に祈っています。立ち上がってください。娘さんはここにはいません。彼女はいません。娘さんは…あなたは女性がイエスにやって来たときと同じです。彼女は様々な悪魔に悩まされた女性のようにでした。その女性少女は悪魔に取りつかれています。彼女はここには居ません。彼女はノースカロライナから来ています。あなたはそれを信じますね、そしてそれは真実ですね。オーだ婦人は、家に帰ることができます。あなたが心から信じるならば、あなたの娘をイエス様がその時代にその様になり去ると言った状態で見つけることになります。

68 この日この聖句は、ソドムのしるし、最高の種(子孫)のしるし、自然な教会のしるし、この日この聖句はあなた方の只中で成就しました!あなたはそれを信じますか?あなたは今、あなたの救い主と癒し主として彼を受け入れますか?皆さんで立ち上がって言いましょう、「わたしの癒しを受け入れます。わたしの救い主として受け入れます。わたしの王として彼を受け入れます」と。皆さんお立ち下さい。

この日…友よ聞いてください。彼は聖句を読み、聖書を祭司に手渡し、全ての人々の目が彼に留っているとしました。そして彼らを見て言いました、「この日あなたが耳にしたこの聖句は成就しました。」と

私たちが終わりの日に生きているという十数以上の証し、すなわちイエス・キリストが地上に再臨するのを見る世代として、聖句を読みました。そしてまた今夜あなたに言います、今日この聖句はあなたの目の前で成就しました!

ツーソンにいる皆さん、カリフォルニアにいる皆さん、ニューヨークにいる皆さん、これらの電話接続によって、この日の聖句はあなた方の目の前で成就しました!小羊の婚宴が近づいているので、彼の花嫁として手を挙げて喜び喜びましょう!彼の花嫁はその準備そしています

手を挙げて、主に、栄光を帰しましょう。神の祝福がありますように。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランハム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7